

# 「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料①

令和元年 7 月 31 日

企画部企画政策課

担 当：菅原

連絡先：022-358-0517

## 富谷しんまち活性化プロジェクトの始動について

かつて宿場町として栄えていた「しんまち地区」を文化的、歴史的な地域資源として最大限活用し、本市の新たな観光ブランドの構築を目的として「富谷しんまち活性化プロジェクト」を立ち上げました。

この事業では、しんまち地区を単に観光資源とするのではなく、地域の方に愛され、かつてのしんまち地区のように多くの人が行き交う交流の場所になるような本市発展の原点としてのアイデンティティを確立することを目指し、住民の皆さまの理解と共感の醸成に重点を置き、富谷市民に愛される場所にするため、官民連携による協働プロジェクトとして実施していきます。

まずは、その事業の中心となる「富谷しんまち活性化協議会」を令和元年7月10日に設立いたしました。その協議会を中心に、しんまちの住民や市民、市外の方と一緒に「しんまち活性化ビジョン」の策定に向けた専門部会を組織し、各種ワークショップによる新たな賑わいの創出や交流人口拡大に向けた取組を推進していきます。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、この活動について継続的な取材をしていただきますようお願いいたします。

### □富谷しんまち活性化協議会について

市民代表 16 名、市内各種団体 3 名、アドバイザー 5 名、顧問 9 名により組織し、今年度においては、しんまち活性化ビジョンの策定を行います。



### □専門部会について

- ・しんまち活性化ビジョン検討部会（資源発掘やビジョンの検討）
- ・アートコミュニケーション部会（市民参加による地域のコミュニティ創生）
- ・情報発信部会（Web サイト、SNS、情報冊子発行）

### □各種ワークショップについて

今後、プロジェクトの推進にかかる市民参加型ワークショップを開催していきます。

# 富谷しんまち活性化プロジェクト

## 事業概要



## 令和元年度「しんまち活性化プロジェクト」事業の概要

### <事業の目的>

かつて宿場町として栄えていた「しんまち地区」を文化的、歴史的な地域資源として最大限活用し、富谷市の新たな観光ブランドを構築します。

この事業では、しんまち地区を単に観光資源とするのではありません。地域の方に愛され、かつてのしんまち地区のように多くの人が行き交う場所になるような富谷市の発展の原点としてのアイデンティティを確立することを目指し、住民の皆さまの理解と共感の醸成に重点を置き、富谷市民に愛される場所にするため、官民連携による協働プロジェクトとして実施していきます。

### 事業のポイント

- 富谷市の「観光ブランド」の構築
- 発展の原点となる「アイデンティティ」の確立
- 人々が行き交う「交流の促進」
- 住民の皆さまの理解と共感の醸成
- 「官民連携」の協働プロジェクト

### ポイントをもとに以下の業務を実施

#### <実施概要>

- ①しんまち活性化協議会の設立
- ②しんまちの今後のビジョンを描く「しんまち活性化ビジョン」を策定
- ③専門家による講演会
- ④検討メンバーの知識の深化
- ⑥しんまち活性化に向けた市民意識の高揚
- ⑦誘客観光コンテンツの制作

#### <事業内容>

- 1 しんまち活性化協議会でしんまち活性化ビジョンの策定
  - ①協議会定例会（4回開催）
  - ②しんまち活性化コンセプトの作成とブランド構築のためのワークショップや講演会などを開催  
（活性化ビジョンを描き出すための学びと協働の場）
- 2 誘客観光コンテンツ制作・開発・運営事業
  - ①WEBサイトやSNSなどによる情報発信
  - ②Webサイト運営スキルを育む講座開催
  - ③情報誌（ペーパー）による情報発信



## しんまち活性化協議会

「しんまち地区」のまちづくりのビジョンを示す「しんまち活性化ビジョン」を策定する上位組織。各部会からあがってくる「しんまち活性化ビジョン案」の最終的な承認・決定を行います。

- ・ 事業全体計画策定（3年計画）
- ・ 活性化協議会開催（7月・9月・11月・3月）
- ・ 11月に活性化ビジョン（案）提示
- ・ しんまち活性化ビジョン 最終決定

事務局 企画政策課・(株)ソノベ

### 情報発信部会

発掘・創造されたしんまちの観光資源・魅力を広く発信するとともに、発信できる人材を育成するグループです。

- ・ SNS発信
- ・ Webマーケティング人材養成講座
- ・ 観光・交流コンテンツ編集
- ・ サイト制作
- ・ 情報誌制作

### しんまち活性化ビジョン検討部会

ワークショップ・フィールドワークを通して「しんまち活性化計画案」を策定・提言を行う市民主体のグループです。

- ・ ビジョン策定スキーム設定（作業仮説：「クロス」「未来交流型宿場町」）
- ①まちなみ×いとなみ②古来の宿場町×未来の交流拠点③観光の視点×居住の視点④中心×周辺⑤若者×年配者⑥IT×リアルなど
- ・ WG対象ワークショップ開催
- ・ 市民参加型講座（しんまち宿場町大学）開催

### アートコミュニケーション部会

アートプロジェクトを通して、市民との合意形成・地域の新たな資源の発掘を行います。

- ・ 市民ヒヤリング
- ・ しんまちストーリー設定
- ・ 浅田政志氏のしんまち写真
- ・ しんまちカレンダー制作
- ・ 富谷茶屋イベント開催

## 「しんまち活性化ビジョン」を策定する「しんまち活性化協議会」

4回の定例会において、検討部会からの提言・成果をもとに策定委員会が「活性化ビジョン」を策定していきます。



情報共有

しんまち活性化ビジョン・観光・交流コンテンツ検討部会



市民啓発・合意形成のための  
アートコミュニケーション部会



Webサイト・SNS・情報紙などによる  
情報発信部会

